

ひょうご部落解放・人権研究所

HB 通信

Hyogo Buraku Liberation and Human Rights Research Institute

編集・発行 /

社団法人 ひょうご部落解放・人権研究所

〒650-0022

神戸市中央区元町通 6-7-10

元町関西ビル 4階

TEL:078-367-8925 FAX:078-367-8924

e-mail:blrhyg@osk3.3web.ne.jp

URL:http://www3.osk.3web.ne.jp/~blrhyg/

部落解放研究第31回兵庫県集会

変えよう格差・差別社会を、誰もが尊びあえる人権社会に
—「狭山事件」の再審実現と「人権侵害救済法」の制定をめざす—

●日時:2010年11月21日(日)
10:00~16:30

●会場

市川町文化センター・ひまわりホール

(全体会/分科会)

市川町就業改善センター(分科会)

●アクセス

播但連絡道路「市川南I.C.」下車すぐ

JR 播但線「甘地駅」下車。徒歩約20分

●参加費:2500円

●問合せ先

ひょうご部落解放・人権研究所

TEL:078-367-8925

○記念講演『貧困を考えよう』(仮題)

講師:生田武志(いくた たけし) 野宿者ネットワーク代表

1964年、千葉市に生まれる。同志社大学文学部卒業。大学在学中から、釜ヶ崎の日雇労働者・野宿者支援活動に携わる。主な著書『「野宿者襲撃」論』(人文書院)、『貧困を考えよう』(岩波ジュニア新書)など。



『貧困を考えよう』
生田武志著 / 岩波書店

○分科会

- ①「裁判員制度から一年、『狭山事件』を始めとするえん罪事件の一掃を」
- ②「インターネットによる人権侵害—兵庫における『なりすまし事件』から—」
- ③「子どもの貧困—就学援助の現状—」
- ④「被差別部落青年の実態調査から」
- ⑤「『人権教育』『人権啓発』—内容の充実を求めて—」

○学習会

I 「韓国併合100年—兵庫の中の100年をふり返る」

講師:太田修(同志社大学教授)

II 「兵庫における水平運動(市川町・清水喜市の活動を中心に)」

講師:藤末康男(教正寺住職) / 朝治武(大阪人権博物館)



清水喜市顕彰碑

新着図書

2009年12月

- 『在日コリアン人権白書 2009年版』(井上正一・高敬一編、大阪国際理解教育研究センター、2009.10)
- 『差別のカラクリ』(奥田均著、解放出版社、2009.10)

- 『2008年度事業報告書』(カトリック大阪大司教区こどもの里)
- 『2008年度年次報告書』(障害者インターナショナル日本会議、2009.8)
- 『雲の先の修羅—『坂の上の雲』批判』(半沢英一著、東信堂、2009.11)

(次ページへ)

- 『狭山裁判の超論理—表が出たら私の勝ち・裏が出たらあなたの負け』(半沢英一著、解放出版社、2002.10)
 - 『平成21年度 人権問題文芸作品 のじぎく文芸賞』(兵庫県人権啓発協会編、兵庫県・兵庫県人権啓発協会、2009.12)
 - 『人権歴史マップ播磨版』(ひょうご部落解放・人権研究所編刊、2009.11)
 - 『人権問題研究資料 犯罪者・非行少年の社会復帰と地域社会～安全・安心とソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)』(龍谷大学人権問題研究委員会、2009.3)
- 2010年1月**
- 『兵庫の大震災と在日韓国・朝鮮人』(兵庫朝鮮関係研究会編、社会評論社、2009.12)
- 2月**
- 『第1回 大人教 人権・部落問題学習研究会 ひとが大切にされる未来を！～人権・部落問題学習をすべての学校園所で～』(大阪府人権教育研究協議会、2010.1)
 - 『すべての子どもたちに学ぶ権利を！！「外国人学校振興会」パンフレット』(外国人学校・民族学校の制度的保障を実現するネットワーク)
 - 『KOBE カンタービレ・コンサート～とおくからきた なかまとともに～チャリティープログラム』(神戸定住外国人支援センター、2010.2)
 - 『第66回定期総会』(在日韓国学生同盟京都府本部、2009.12)
 - 『在日外国人青年シンポジウム マイノリティとともに考える「多文化共生」』(在日コリアン青年連合、2010.2)
 - 『おじいちゃんは丹波杜氏』(篠山市視聴覚ライブラリー編、おじいちゃんは丹波杜氏制作委員会制作、2009.9)
 - 『全国のあいつぐ差別事件 2009年度版』(部落解放・人権政策確立要求中央実行委員会編刊、2009.11)
- 3月**
- 『もっと知りたい部落の歴史 近現代20講』(朝治武・黒川みどり・吉村智博・渡辺俊雄著、解放出版社、2009.12)
 - 『あしたの隣保館検討委員会報告書』(あしたの隣保館検討委員会編刊、2007.5)
 - 『平成21(2009)年度 芦屋市立上宮川文化センター要覧』(芦屋市立上宮川文化センター、2009.6)
 - 『和泉の人造真珠産業』(和泉市立人権文化センター編刊、2007.3)
 - 『これでわかった！部落の歴史—私のダイガク講座』(上杉聰著、解放出版社、2004.12)
 - 『おしゃべりの道具箱 手づくり研修のヒントがいっぱい』(おとなの学び研究会編著、部落解放・人権研究所刊、解放出版社発売、2010.3)
 - 『ゆがむメディア—政治・人権報道を考える』(北口末広著、解放出版社、2009.3)
 - 『知っていますか？障害者の人権一問一答』(楠敏雄・姜博久著、解放出版社、2005.11)
 - 『きみの家にも牛がいる』(小森香折作・中川洋典絵、解放出版社、2005.10)
 - 『子どもたちの人間宣言—表現力を育てる生活綴り方教育』(坂田次男著、明治図書、2003.12)
 - 『どうすれば子どもは書くか—生活つづり方への指導のステップ』(坂田次男著、解放出版社、2004.12)
 - 『第3回ひょうご解放教育交流集会当日資料 解放教育と生活つづり方』(坂田次男著、つづり方フォーラム・21)
 - 『夜間中学からの「かくめい」—学びを創造する』(白井善吾著、解放出版社、2010.2)
 - 『新しい人権教育のしくみづくりへ～部落から人権文化のまちづくりの発信』(人権NPO法人ダッシュ、2002.5)
 - 『部落解放の人づくりとまちづくり～「部落解放子ども会」改革と青年が担う「人権のまちづくり」』(人権NPO法人ダッシュ、2004.11)
 - 『全国隣保館実態調査 報告書並びに提言』(全国隣保館連絡協議会編刊、2005.7)
 - 『改訂 隣保館運営の手引』(全国隣保館連絡協議会、2009.9)
 - 『北の風南の風 部落、アイヌ、沖縄。そして反差別』(竹内渉著、解放出版社、2009.11)
 - 『教育不平等 同和教育から問う「教育改革」』(外川正明著、解放出版社、2002.4)
 - 『長州藩維新団 明治維新の水平軸』(布引俊雄著、解放出版社、2009.11)
 - 『ヒューマンライツベースック 報道被害とメディア改革—人権と報道の自由の視点から』(平川宗信著、部落解放・人権研究所刊、解放出版社発売、2010.3)
 - 『第3回ひょうご解放教育交流集会 資料』(第3回ひょうご解放教育交流集会実行委員会、2010.2)
 - 『兵庫県隣保館連絡協議会40周年記念誌』(兵庫県隣保館連絡協議会、2002.2)
 - 『隣保館職員啓発教材 アスベスト被害者を救え！』(兵庫県隣保館連絡協議会企画作成監修、全国隣保館連絡協議会、2007.6)
 - 『知っていますか？セクシュアル・ハラスメント一問一答』第3版(養父知美・牟田和恵著、解放出版社、2008.12)
- ☆4月以降受入分はホームページでもご覧いただけます。(http://www3.osk.3web.ne.jp/~blrhyg/)

部落解放研究 第44回全国集会 2010年11月9日(火)～11日(木)

●集会内容

〈1日目〉記念講演

『人権侵害救済法制定に向けた新たな動向
—障害者権利条約と救済制度—』

講師：山崎公士（神奈川大学教授）

※他に地元報告（長谷川均）と特別報告（赤井隆史）など

〈2日目〉フィールドワーク / 分科会

〈3日目〉記念報告

『足利事件の教訓』

講師：菅家利和（足利事件えん罪被害者）

松本恵美子（弁護士、足利事件弁護団）

※他に特別報告（関正雄）

●会場

朱鷺メッセ 他

新潟県新潟市中央区万代島 6-1

●参加費：4000円

●お問合せ

部落解放研究第44回全

国集会中央実行委員会事

務局

TEL：03-3586-7007



『冤罪 ある日、私は犯人にされた』
菅家利和著 / 朝日新聞出版

第33回全国人権保育研究集会 2010年11月27日(土)～28日(日)

●集会内容

〈1日目〉基調提案 岡田佐代子

（全国人権保育連絡会事務局長）

特別報告 広島県連から

記念講演 辻井正

（神戸こども総合専門学院）

⑦子どもの感性を豊かに育む表現活動

⑧人権保育と被差別当事者への関わり

●参加費：4000円

●会場

リーデンローズ（ふくやま芸術文化ホール）他

広島県福山市松浜町 2-1-10

●お問合せ

部落解放同盟中央本部

TEL：03-3586-7007

〈2日目〉分科会

①地域子育て支援とネットワークづくり

②保育所（園）・幼稚園・地域・小学校

・中学校連携

③乳児期からの保育と子育て支援

④子どもの意欲と主体性を育てる

⑤共に育ちあう仲間づくり

⑥子どものからだ育て

平成22年度兵庫県舞台芸術団体フェスティバル参加事業 劇団道化座創立60周年記念No.4

道化座版リア王

幸せのゆくえ

作／渡辺鶴 演出／須永克彦

喜劇仕立て大笑いの内に、幸せのゆくえが見えてくる?!?!?

●日時：9月25日(土)19:00(開場30分前)

●会場：兵庫県立芸術文化センター阪急中ホール

（阪急西宮北口駅すぐ）

●料金

【前売】

一般 4000円

中高生 2000円

ユース・シルバー 3000円

（25歳以下・65歳以上）

ペア券（2名）5000円 ※前売のみ

【当日】

各500円追加



●お問合せ

兵庫県劇団協議会 劇団道化座

TEL：078-803-2458

FAX：078-803-2459

E-mail：dougeza@kcc.zaq.ne.jp

http://www.kcc.zaq.ne.jp/dougeza

第25回人権啓発研究集会 in 姫路

- 日時2011年1月27日(木)～28日(金) ●会場:兵庫県立武道館/
27日 13:00～17:00 姫路市文化センター 他
28日 9:00～16:30(予定) ●参加費:5500円(参加・資料代)

●集会内容

〈1日目〉

○全体会①

オープニング:太鼓演奏

記念講演『今日の派遣労働の実態から格差社会を考える』(予定)

講師:関根秀一郎(派遣ユニオン書記長)

地元報告:兵庫における部落差別の実態(なりすまし事件を中心に)

○全体会②

オープニング:神戸朝鮮高級学校吹奏楽部演奏

記念講演『演題未定』

講師:中村哲(医師、ペシャワール会代表)(予定)

地元報告:兵庫における部落差別の実態(なりすまし事件を中心に)

〈2日目〉

○分科会(予定)

①「部落問題入門」

②「部落問題・人権問題」

③「在日外国人問題」

④「行政職員向け」(仮題)

⑤「企業と人権」

⑥「人権教育・啓発推進法の具体化」

⑦「被差別部落の歴史、文化」

⑧「ワークショップ」

○フィールドワーク

①姫路・皮革産業の歴史をたどる

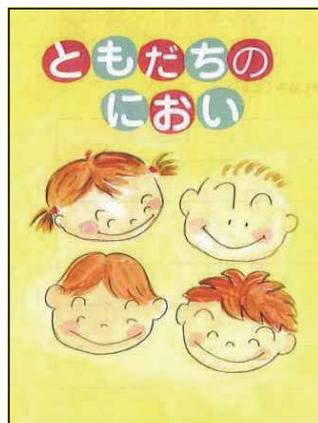
②朝鮮半島とのつながりを訪ねて(朝鮮通信使～強制連行の傷跡～共生の時代へ)

③加古川食肉センター見学と、地区フィールドワーク

●お問合せ

部落解放・人権研究所 TEL:06-6581-8576 / 部落解放同盟兵庫県連合会 TEL:078-222-4747

絵本『ともだちのにおい』 ご購入予約受付中！！



●定価 1000円

●お問合わせ

兵庫県人権保育研究協議会(ハック)

TEL:078-222-4747

※研究所のHPから購入予約申込書をダウンロードできます

兵庫県人権保育研究協議会(ハック)では、1年前から「絵本部会」を立ち上げて、保育現場で聞き取った子どものつぶやきを持ち寄り、ことばを一つ一つ大切にしながら絵本作りに取り組んできました。いよいよ第1号の絵本が誕生します。乞うご期待!(9月発刊)。

こんなお話です

こぐま保育所のもも組さんは砂場遊びが大好きで、いつも一緒に遊んでいます。トンネルをつくりながら、それぞれの言い分がぶつかったり、また協力しあったり…。そして触れ合った手から“ともだち”を感じあっています。着替えの服がなかったたくやは、しんやから服を借りました。たくやはその服を「いつも遊んでいる気持ちのいいにおいや」と感じました。

「ともだちのにおい」は、友だちを感じる事のできる様々な場面の「におい」です。友だちとの関係を気持ちよく感じることができるといいなあと思います。



赤松新理事長

～理事長交代のお知らせ～

当研究所第43回定期総会(5月29日)において、橋本幸雄理事長の辞任届が受理されるとともに、赤松賢宥(前・部落解放同盟兵庫県連合会委員長)が新理事長に選任されました。